

BASEL



- 発行責任者: 横浜市障がい者スポーツ指導者協議会
- 編集責任者: 広報担当理事
- 連絡先 : 〒222-0035 横浜市港北区鳥山町 1752
[事務局] 横浜ラポール スポーツ課内

Fax 045(475)2053

<http://basel-y.sakura.ne.jp>



新年のご挨拶

横浜市障がい者スポーツ指導者協議会
会長 平井 晃

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては健やかな新年を迎えられましたことをお慶び申し上げます。

皆様方には、日頃より当協議会の事業推進に多大なご支援を賜り厚く御礼申し上げます。当協議会は、昨年創立 20 周年を迎え、特別企画として「地域特別研修会」を関東ブロック障がい者スポーツ指導者協議会の協力の下開催することができました。これはひとえに諸先輩をはじめ、会員の方々や、多くの関係者の皆様のご支援・ご協力のお蔭と心より感謝申し上げます。

今年は「ラグビーワールドカップ 2019 日本大会」が開催されます。決勝戦を含む 7 試合が横浜で開催されます。そして「オリンピック・パラリンピック東京大会」の開催も来年に迫ってきました。国際大会を通して多くの国や人々が集い、繋がることで相互理解が深まっていきます。この経験を活かし、障がい者スポーツのますますの発展のために今年も皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

【第 18 回全国障害者スポーツ大会】

平成30年10月13日(土)から10月15日(月)の3日間、福井県内の7市と2町に於いて行われました。個人競技6競技と団体競技7競技に全国から選手は約3500人、役員約2000人が参加しました。横浜市選手団は、個人競技のみの参加で、選手44名、役員33名、総勢77名が参加しました。今回オープン競技として「車椅子テニス」「卓球バレー」「ゲートボール」が行われましたが、「車椅子テニス」と、正式種目の「車椅子バスケット」は、国体期間中に行われました。

大会愛称は、「福井しあわせ元気大会」、大会スローガン「織りなそう 力と技と美しさ」。開会式・閉会式が行われ、陸上競技の開催場所となった福井県営陸上競技場は、短距離の桐生選手が100m競技で9秒98を出したことから、「9.98スタジアム」と呼ばれていました。横浜市選手団成績は、金メダル29個、銀メダル22個、銅メダル19個を獲得。4つの大会新記録と大会タイ記録1つを打ち出してきました。

朝晩は肌寒い位でしたが、日中は日差しも強くお天気に恵まれた大会でした。

福井県の皆さん、サポートボランティアの皆さんに大変お世話になりました。参加された選手・役員の皆様お疲れさまでした。会員からの帯同参加役員は、8名でした。 会員 志摩 初枝

「陸上に参加して」

今回の福井大会では、何度も国体に出場している選手の中、初めて参加する選手や、陸上自体始めたばかりという選手もあり、どんなチームになるのか不安と期待の中始まりました。7月から定期的に複数回強化練習が行われたことにより、初めて参加する選手も打ち解け、段々と良いチームになっていきました。

大会期間中に一番感じたことは、横浜チームの団結力でした。高橋監督の信念が選手たちに伝わり、自分の試合がない時も全力で応援したり、選手同士で積極的に声掛けをして緊張感がありつつも、とても良い雰囲気の中それぞれのレースに臨んでいきました。レース結果も、選手全員がメダルを取ることができ、かなり厳しいリレーでも1位という最高の結果で終わることができました。ただメダルは全員取れましたが、自分のレース結果に納得がいかず、悔しい思いをしている選手もいました。でも、その悔しい気持ちが今後の力になっていくと思います。

選手達には、更なるパワーアップを目指して、今後の活躍につなげて欲しいと思います。スタッフとして近くで選手たちのレースにかけける思いや、全力を出し切る試合での姿に、本当に感動し、感謝の気持ちでいっぱいです。本当に最高のチームでした。 会員 梶原 郁



【横浜市障がい者スポーツ指導者協議会20周年特別企画】

関東ブロック障がい者スポーツ指導者協議会の協力の下、横浜市障がい者スポーツ指導者協議会 20 周年特別企画として地域特別研修会が11月4日(日)に行われました。今回の参加者は104名。県外からもたくさんの参加があり、充実した研修会となりました。

第1部は、(公財)日本障がい者スポーツ協会常務理事、日本パラリンピック委員会の副委員長である高橋秀文氏による講演が行われました。今回は、「共生社会実現への道」～パラスポーツの充実と東京2020パラリンピックに向けて～をテーマに、パラスポーツの充実と東京2020パラリンピックに向けて、各種情報の提供をいただきました。パラスポーツに関わり始めてまだ数年ということでしたが、障がい者スポーツの魅力を力強く様々な視点からお話いただき、大変有意義な時間を過ごすことができました。

東京2020の成功の為には、国民の障がい者スポーツに対する意識を変えていくこと、このことが共生社会にもつながっている、という言葉には非常に共感を覚え、アンケートでも満足された方が9割を超えるなど参加者のニーズに合った講演となりました。

第2部は「横浜市で行う障がい者スポーツの国際大会等について」をテーマに世界トライアスロンシリーズ横浜大会の紹介が行われました。大会概要やクラス分け、練習の様子など細かく紹介をしていただきました。ITU世界パラトライアスロンシリーズ横浜大会は国際トライアスロン連合からは、パラトライアスロンの世界大会としては世界一の運営と評価されていますが、選手がスムーズに競技を行えるように運営を支える「スイムグジットハンドラー」と呼ばれるスタッフやタンデムバイクと一緒に乗る「ガイド」が不足している現状もあり、より多くの方に大会運営にかかわってほしいとのことでした。

今回の研修では非常にたくさんの深い学びがあり、ぜひより多くの方に聞いていただきたい内容でした。今後とも、より多くの皆さま興味をもっていただけるような研修を企画していきたいと思っております。取り上げてほしいテーマ等ありましたら、教えていただくと幸いです。

研修担当 後藤 貴久

関東ブロック障がい者スポーツ指導者協議会 地域特別研修会 (横浜市)

主催：横浜市障がい者スポーツ指導者協議会
後援：関東ブロック障がい者スポーツ指導者協議会

日時：平成30年11月4日(日)
13:30~16:00(受付13:00~)

場所：横浜ラポール ラポールシアター

●加費
無料

日頃より横浜市障がい者スポーツ指導者協議会の活動について、ご理解とご協力いただき厚く御礼申し上げます。本協議会は創立20周年を迎えるにあたり、関東ブロック障がい者スポーツ指導者協議会の協力の下、地域特別研修会を開催いたします。
横浜市の障がい者スポーツにかかわる皆様や地域の皆様と一緒に、今後の障がい者スポーツの充実や共生社会実現のために、今何ができるかを一緒に考えていきましょう。また、横浜市で行われている国際大会の紹介も行います。多くの方の参加をお待ちしております。

研修会 詳細

第1部 共生社会実現への道

講師：高橋 秀文 氏 公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会 常務理事
日本パラリンピック委員会 副委員長

2020東京パラリンピックの成功と活力ある共生社会の創造に向けて、精力的なご活躍をされている方です。当日は、大変わかりやすいプレゼンテーションと、熱意がひしひしと伝わってくる語り口で、思わず引き込まれてしまうと思います。

第2部 横浜市で行う障がい者スポーツの国際大会等について

話題提供：

- 横浜マラソン組織委員会
- 世界トライアスロンシリーズ横浜大会組織委員会



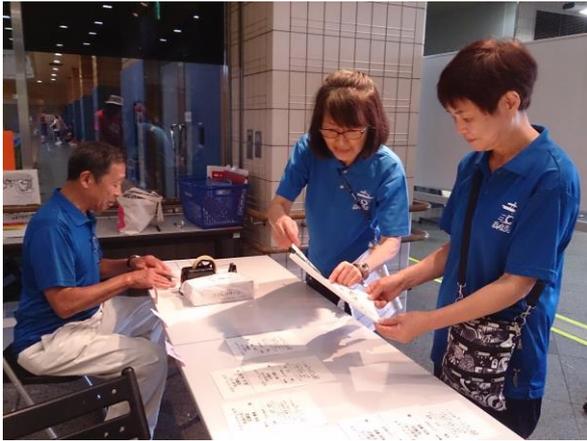
当日のチャリン

会員の活動・体験コーナー

【7月1日(日)スポーツフェスタ「水泳の日」 於:ラポールプール】

会員 関 真理

初級障がい者スポーツ指導員を取得して3年になりました。今回5回目の活動です。参加したのは「水泳の日」です。ゴール誘導のお仕事を頂きました。選手たちが昼休憩を終えウォーミングアップの時間中、とある選手がターンをするタイミングが早すぎて壁に足が届かず、折り返しスタートがスムーズにできなくて、コーチと何度も何度も練習していました。途中で諦めて「もういい！」と言ってプールを上がってしまいましたが、また戻って来て「やっぱりやる！」と言い練習した結果成功する回数が増え、本人も自信がつき、コーチも喜び微笑んでいました。その選手はリレーで表彰されました。諦めない気持ちが入賞へ導いたと思います。プ



ール室内はとても蒸し暑くハードでしたが、そんな感動的なシーンが見られる貴重な体験でした。ボランティア活動は、仕事をしているとなかなか時間をつくるのは難しいなか、一回、二回と参加するうちに得るものがあります。世のため人のためではなく、自分のためにやりたい！と思うようになります。その昔はボランティアをしている方は凄いな！自分の時間を人のために使うなんて、とても出来ないと思っていました。いざ自分がボランティアをしたら、何も凄くない、なんて充実した気持ちが得られるのだろうと感動しました。また後期も活動していきたいと思います。

【7月7日(土)フライングディスク記録会 於:ラポールグラウンド】

年2回行われているフライングディスク記録会の1回目が行われました。

【8月5日(日)スポーツフェスタ「バスケットボールの日」 於:ラポールメインアリーナ】

会員 宮城 信隆

初めてスポーツフェスタ「バスケットボール」に参加しました。全10チーム約115名の参加者が各2試合行い、どの試合も白熱しゴールを決めた選手はガッツポーズに雄叫びを挙げ個人、チームの士気を高めていました。障がいの度合は違ってもバスケットボールが好きということは同じで、真剣の中に楽しくプレーしている姿が素晴らしいと感じました。ボランティアの内容はチーム受付から始まり試合後のスコアシート(勝敗紙)の仕分け、お弁当の配布、片付け、観覧席の案内などを行いました。私自身も学生の時バスケットボール選手だった事から当時を懐かしく思い返しチャンスがあれば復帰したいと思ったほどです。当日も外では猛暑が続く暑い中、審判員、女子高校生バスケ部の協力もあり、選手は熱いプレーに集中出来た一日だったことでしょう！

【8月26日(日)スポーツフェスタ「ボウリングの日」 於:ラポールボウリング場】

会員 佐藤 順子

ラポールで行われたボウリング大会へボランティアとして初めて参加させていただきました。受付でエントリーの確認、記録証、速報、賞状の記入、レーンへの誘導、ボール渡し等フォローが主な仕事。ボウリングのクラスにはオープンクラス、バンパークラス、スロープクラスと3種類にクラス分けされます。エントリーすると

家族も参加出来、一緒に楽しめ和気あいあいとした雰囲気が伝わってきました。ストライクが出るとレーン関係なく見ている家族、スタッフ、ボランティア皆で手をたたき、ガーターが出ると「ドンマイ」と声をかけ一喜一憂して応援していました。試合後表彰式になると、照れた様に受け取る人、誇らしそうに受け取る人、記録が伸びずに悔しがると人など様々でした。とても心むむ幸せな一日でした。

【9月2日(日)「ラポールの祭典 2018」 於:ラポール全館】

会員 南部 敏江

生憎の雨でしたが、市立小机小学校のマーチングバンドの演奏はみんなのワクワクと高ぶる気持ちを最高



潮にし、会場を明るく元気にする、素晴らしいオープニングでした。たくさんの方が総合案内にいた私に話しかけて下さり、嬉しくどの方とお話も楽しいものでした。イベントの時間はあっという間に過ぎ、スポーツやいろいろな作品教室を楽しむ姿が印象的でした。

初めてのボランティア活動に参加しましたが、どれも貴重な経験で、多くの方にボランティアに参加していただきたいと思いました。また、私自身も参加したいと思います。

「車いすテニス体験」にサポーターとして参加しました。

会員 早川 俊行

今回で5種目(アーチェリー、卓球、フライングディスク、陸上)のサポートとなりますが、屋外で実施予定が雨天のためラポールシアターの廊下で実施しました。参加人数は約90名です。健常者、障害者それぞれが明るく楽しく笑顔で体験できたと思います。スポーツ活動を通して、人との出会いや自分自身の成長を障害者との場を共有しながら、今後もボランティア活動に参加していきたいです。私の合言葉、元気一番、現金二番。



【9月15日(日)ハマピック「バスケットボール」 於:ラポールメインアリーナ】

男子6チーム・女子2チームが参加。男女ともにメイジャーズが優勝しました。

【10月8日(月・祝)「パラ陸上タイムトライアル」 於:日産フィールド小机】

会員 岩澤 英喜



横浜市体育協会主催の「パラ陸上タイムトライアル&体験会」に参加しました。このイベントは今回初めて行われたものでした。午前中は障害別の9種目のタイムトライアルが行われました。私は招集係でした。本部からの指示が的確で自分の役割がすぐ理解できました。レース直前の選手の皆さんを目の当たりにできたので、その意気込みが肌で感じられ幸運でした。特に印象に残ったのはリレーで知的の選手だけでなく、県立希望ヶ丘高校陸上部の選手や車

いすの選手も参加して異種格闘技のようなレースでした。このタイムトライアルを試金石にして、全国障害者スポーツ大会(福井)に参加した選手が好成績を収めたことはとても嬉しいことでした。午後の体験会では競技用車イス、ブラインドラン、スラロームを体験してもらいました。私は競技用車イスの、試乗のお手伝いをさせてもらいました。参加者が少ないのではないかと心配しましたが、希望ヶ丘高校の皆さんが呼び込みしてくださったので多くの方に体験して頂くことができました。

このように選手のためになり、パラスポーツの普及にもつながるイベントを横浜市体育協会と私たち横浜市障がい者スポーツ指導者協議会との共催で実施することを検討していきます。

【10月14日(日)「横浜市身体障害者運動会」 於：ラポールグラウンド】 会員 田村 武司
プログラム ① 「パクン競争」が始まりました。

‘ あれ ’ バセルの人や競技を手伝っているボランティアさんも一緒にパクン。
運動会の挨拶や目的に、「運動会を通じて体力の推進、機能回復を図ると共に身体障害者、家族、ボランティアとの交流と親睦を深めつつ、社会参加の一助として楽しく一日を過ごす」とありました。いつもと違う運動会を知りました。賞品授与も、「パクン競争」は奇数着順、「フィッシングゲーム」は偶数着順、皆に賞品



授与のチャンスの面白い方法だと思いました。
競技者は頑張っています。でも、運動会として何か足りないのです。運動会の空気、運動会の風、運動会の音、運動会の声援が物足りなく感じました。「頑張れ」「良いぞ」「それー」「あとちょっと」「すごかったね」「やったね」「よーし」「お疲れ様」「残念、良かったよ」と「パチパチ」と称える拍手、歓声や声援が無かった訳ではないのですが、競技関係役割分担の仕事内容に関わらず、誰もが共通にできる大切な仕事があったように思います。勝手にですがこれが今日の運動会目的に沿う私たちの大切な仕事ではなかったかと思いました。

【10月26日(金)～10月28日(日)「横浜マラソンEXPO2018」 於：赤レンガイベント広場】

横浜マラソンの開催に合わせ、車いすマラソン競技用の車いす(レーサー)の試乗体験会が行われました。マラソンに出場される方々をはじめ多くの来場者が、レーサーの楽しさ、大変さを体験されました。



【11月11日(日)スポーツフェスタ「フライングディスクの日」 於：ラポールグラウンド】

会員 寺下 陽平

フライングディスクに初めてボランティアとして参加させて頂きました。
当日の絶好の運動日和と、気軽に参加出来るルールだったので多くの方が競技に参加されていました。私も少しチャレンジしましたが、見た目以上に難しい部分もありましたが、みんなで楽しめ、充実した時間を過ごすことが出来ました。また機会がありましたら参加したいと思います。ありがとうございました。

【11月11日(日)ハマピック「ソフトボール」 於:岸根公園】

参加1チームのため中止になりました。

【11月17日(土)ハマピック「バレーボール競技」 於:ラポールメインアリーナ】 会員 大滝 寛子

日に日に寒さ厳しくなる11月半ばに競技が行われました。朝の選手のいないメインアリーナは少し肌寒く感じました。しかし、全6チームが集結し、選手たちの闘志あふれるプレーに応援も加わり、熱気は最高潮に！

今回運営スタッフとして担当したのは、主に得点板の管理でしたが選手たちの熱のこもったプレーに、得点板をめくる手にも力が入り、気づけば私も上着を脱ぐほど熱くなっていました。選手の皆さんは、良いプレーをしたら体いっぱい仲間と喜びを表現し、また仲間のミスには「次は頑張ろう」と肩を叩き、声を掛け合っています。そんなシーンを見ると「団体競技ってココがいいのよねえ～」と思わず声に出したくなります。この一日で、たくさんの感動と元気を頂きました。ありがとうございました。



【12月2日(日)スポーツフェスタ「卓球の日」 於:ラポールメインアリーナ・サブアリーナ】

会員 村田 牧子

今回「卓球の日」ではラリーの部でお子さんたちを担当しました。普段も一緒に卓球など運動を行っていますが、「卓球の日」に参加するという目的を持つことで、また違った気持ちで卓球に取り組むことができたようです。当日のボランティアの大学生さんによるラリーでは、いつもより、また昨年よりたくさん続いたと嬉しそう



大学生のデモンストレーション

でしたし、指導の部では、良い経験が出来たようでした。大学生によるデモンストレーションは大変盛り上がり、質問コーナーでは多くの方々が質問されていました。

試合の部とSTT(サウンドテーブルテニス)には、今回係わることができませんでしたが、それぞれの場所でスペシャリストの方々がボランティアとしても活躍されていました。身近な場所で開催されるこのスポーツフェスタは、ベテランの方々だけでなく、普段大会などに参加する機会のない人達にとっても気軽に参加出来て日頃の練習の成果を実感できる良い場であると改めて思いました。

【12月2日(日)ハマピック「サッカー競技」 於:しんよこフットボールパーク】

北風の吹く寒い中、3チームによるリーグ戦が行われました。横浜F.マリノスフウーロAが優勝し、関東ブロック地区予選会への出場を決めました。

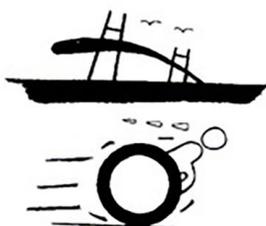


お知らせコーナー

【11月29日(木)「生命保険協会神奈川県協会 寄付金贈呈式」 於:横浜市役所】

横浜市福祉局の推薦を受け、当協議会に寄付金が贈呈されました。

推薦を受けた7団体から活動報告があり、当協議会からも北川副会長が活動報告、今後に向けての抱負、課題を述べました。



【メールアドレス登録の件】

会員の皆様に地域から寄せられる「パラスポーツ指導・体験」などの依頼情報を提供する手段としてメールの活用を始めました。

情報はメールで一斉配信されます。現在85名の方々をご登録されています。皆様ありがとうございます。登録が完了された皆様には2月の「ハマピック受付対応依頼」(1月20日締切)を一斉配信しました。

【ポロシャツ・スタッフジャンパー斡旋】

当協議会のポロシャツ・スタッフジャンパーの斡旋は次回に予定しています。ご希望の方は7月発行の機関誌に申し込み案内を同封するのでお待ちください。

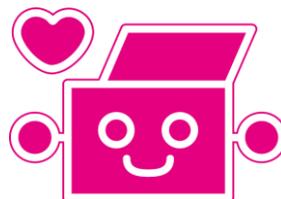


【総会・研修会のご案内】

2019年6月1日(土)横浜ラポール 2階ラポールボックスで総会を行います。同日「ポッチャ研修会」も行います。詳細は後日お知らせします。

【ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド(ヨッテク)のご案内】

2019年7月26日(金)・27日(土)パシフィコ横浜に於いて行われる福祉のことがわかる総合イベントです。障害者スポーツの紹介、体験ブースをバセルがお手伝いしています。皆様ご協力お願いします。ボランティア募集情報に掲載しているのでご覧ください。



【会員数 平成30年12月現在 541名】